

～ 生きもの観察会 ～

八幡川河口の野鳥観察会

意外と豊かな市街地近郊の野鳥を観察して
生物の多様性とその保全について考えてみよう！

講師：上野吉雄氏（認定 NPO 法人西中国山地自然史研究会）
西本悟郎氏（はつかいち環境アドバイザーネットワーク）

開催日時：2023年2月26日（日） 9:00～12:00（8:45 受付開始）
開催場所：八幡川の河口干潟とその後背地（広島市佐伯区五日市町）
集合場所：みずどりの浜公園 東側ベンチ

参加対象：生きものに関心がある小学生以上の方
（ただし、小学生は保護者同伴）

募集定員：20名程度

参加費：無料

申込方法と地図は裏面 ➡

< 観察会の内容 >

広島港五日市地区の八幡川の河口部は、もともと県内でも有数の水鳥の飛来地として知られていました。埋立によって従来の自然干潟の大部分が消滅しましたが、鳥類の生息空間、活動空間を確保するために埋立前の干潟と同程度の面積の干潟が造成されました。干潟が造成された後も、生物多様性を守る取り組みとしてモニタリング調査が実施され、鳥類の生息環境の維持と向上が図られています。

今回の観察会では、残存した河口の干潟と造成された人工干潟および後背地の埋立地を巡り、どんな場所にどんな鳥がいるのか、鳥の名前だけではなく種の特徴やおもしろい生態などについて、専門家に解説してもらいます。

< 観察会の地図 >



< 服装・持ち物 >

活動しやすい服装（防寒対策をしっかりとお願いします）

双眼鏡・フィールドスコープ（お持ちでない方には双眼鏡をお貸ししますので、申し込みの際にお申し出ください）

申込方法 ☆ メールまたは FAX にて以下の内容でお申込みください

「生きもの観察会希望」と明記のうえ、氏名、住所（市区町村まで）、連絡先（メールアドレスまたは電話番号）を記載してください。団体の場合、住所、連絡先は代表者のみで結構ですが、必ず全員のお名前を記載してください。

申込先 メール：E-mail: shuji.wada@kanhokyo.com
FAX：082-293-8915

【注意事項】

- ・観察会では活動中の写真を撮影します。撮影した画像は広島県の広報に掲載させていただく場合があります。不都合がある場合はお伝えください。
- ・本プログラムは野外観察が主体であるため、参加者自身が安全や健康管理に十分配慮することを前提にご参加ください。なお、万一に備えて主催者費用で傷害保険に加入します。
- ・天候不良などによる中止の場合は、申込み時の連絡先にお知らせします。

お問合せ先：一般財団法人 広島県環境保健協会 環境保全課
Tel: 082-293-1580（担当：和田・笹田）